



夢に向かって



学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

合志市立合志南小学校
学校だより 第3号
令和6年 5月 8日
文責 校長 土井昭子

校歌に込められた想い 昭和54年「南校だより」より

ゴールデンウィークはゆっくりされましたか？子どもたちには徐々にリズムを整えてほしいと思います。さて、5月の全校集会で校歌について話をしました。みなさん！出身校の校歌歌えますか？最初の歌詞とリズムが出てくると、私も松高小学校（八代市）の校歌、歌えます。南小の子どもたちはというと、元気よく「…我ら 合志南の子♪」と歌います。開校当時の学校だよりに、校歌についての記事がありましたので紹介します。昭和54年3月1日発行の学校だより「南校だより」です。

「『校歌決まる』子どもたちの強い要望であった校歌ができあがりました。一番には校訓の誠実を、二番には創造を、三番には努力を入れております。校区内の山の名前等もできるだけ取り上げました。それから、今の子どもたちに培ってほしいと言われている友情、自然や郷土を大切に作る心、更には、児童と教師が一体となって頑張る、汗を流すことの尊さ等を取り上げております。南小の子どもたちをすくすくと育てたいという私たち教師の願いと祈りは込めているつもりです。…（中略）子どもたちが胸を張り、誇りを持って歌ってほしいと思います。（文：初代校長 徳永武久 様）」

今から46年前の合志南小。当時も今も、子どもたちの成長を願う気持ちは同じです。冒頭の「子どもたちの強い願いであった校歌」…。自分たちの学校！という強い気持ちが伝わってきます。子どもたちは、上手に校歌を歌うことができます。ぜひ、お家でリクエストしてみてください。

1年生を迎える会 ～入学おめでとう～

4月25日（木）全児童・全職員で、1年生を迎える会を実施しました。2年生から6年生は、歌やクイズ、演奏に合わせ「一緒に遊びましょう。」「困ったことがあったら、私たちを頼って下さい。」など心温まるメッセージを伝えました。1年生も歌をプレゼントしてくれました。元気いっぱい笑顔が絶えない時間でした。最後に私から「みんなすごい！いつの間に練習したの？1年生も楽しかったでしょう。もうすぐ『こどもの日』ですが、あと1日増やしてあげたいぐらいです。学年が一つになり、1年生を迎えてくれました。この調子で、合志南小1年間、頑張りましょう！」と話をしました。子どもたちのエネルギーに、力をもらいました。

歌でお返しをする1年生



合志南小の妖精「南さくっ子ちゃん」登場！みんなを応援しているよ！



古代米入りご飯

かき玉汁

給食紹介 4/19

～ふるさとくまさんデー山鹿～

山鹿は、竹の子の生産量が県内トップ。ひこずりは、甘辛い味噌で味付けした熊本県の郷土料理です。竹の子以外にも、豚肉・人参・油揚げなどたくさんの具が入っていました。旬の食材を使って、季節を感じるメニューでした。ひこずりとかき玉汁は、おかわりをする子どもたちもいて人気でした。古代米ももっちりとして美味しかったです。